

平安時代

(都が奈良から京都に移される。
貴族が政治を進めた時代。)

1156	保元の乱
1157	平治の乱
1167	平清盛が太政大臣になる
1185	壇ノ浦の戦いで平氏がほろぶ

平清盛

- 武士としてはじめての太政大臣になる
- 中国と貿易をするために港を整える

↓
平氏の好き放題に不満を
つのらせる武士が増える

壇ノ浦の戦い

源氏 VS 平氏
→ 源氏の勝利
源氏を中心 → 源頼朝
平氏を中心 → 平清盛

鎌倉時代

1192	源頼朝が征夷大将軍になる	→ 武士を従える最高の地位
1221	承久の乱 ... 朝廷が幕府と戦ったこと	
1232	御成敗式目	
1274 1278	元との戦い → 8代執権北条時宗が追いつらう	
1333	鎌倉幕府ほろびる	

源頼朝 ... 将軍と武士の結びつきを強くした

守護と地頭をつくる

↓
軍事や警察の仕事

↓
おんごの取りほり

将軍と武士の関係

